

**[成果情報名]二条大麦品種「スカイゴールデン」の奨励品種(地域適応優良品種)採用**

**[要約]**二条大麦品種「スカイゴールデン」は、「おうみゆたか」に比べて成熟期がほぼ同じで、短稈のビール醸造用品種である。子実収量はやや多収、外観品質は同程度、子実蛋白質含有率は約1%高い。

**[キーワード]**岡山県、二条大麦、奨励品種、スカイゴールデン

**[担当]**作物・経営研究室

**[代表連絡先]**電話 086-955-0275

**[研究所名]**岡山県農林水産総合センター農業研究所

**[分類]**普及成果情報

---

**[背景・ねらい]**

「おうみゆたか」は、「ミハルゴールド」に比べて成熟期が早く、やや多収で外観品質が優れるが、子実蛋白質含有率が0.5~1.0%低く、生産現場では適正値よりも低くなる場合が多く、醸造上問題がある。そこで、「おうみゆたか」に代わる早熟で多収、外観品質が優れ子実蛋白質含有率の高い品種を選定する。

**[成果の内容・特徴]**

「おうみゆたか」と比較した「スカイゴールデン」の特徴は以下のとおりである。

1. 出穂期は同日~やや早く、成熟期はほぼ同じである(表1、2)。
2. 稈長はやや短く、穂長は同程度である(表1、2)。
3. 倒伏程度は同程度である(表1、2)。
4. 千粒重はやや小さいが、穂数はやや多く、子実収量はやや多い。子実の外観品質は同程度である(表1)。
5. 子実蛋白質含有率は約1%高いため、生産現場において適正値に収めやすいと期待される(表1)。

**[普及のための参考情報]**

1. 普及対象：岡山県の二条大麦「おうみゆたか」生産者
2. 普及予定地域・普及予定面積：高冷地を除く岡山県下の平坦地、1,000ha。
3. その他：2014年から岡山県において一般栽培
4. 育成地(栃木県農業試験場栃木分場)の報告では、大麦萎縮病に関して既知のウィルス系統I~V型すべてに抵抗性である。

[具体的データ]

表1 奨励品種決定基本調査における生育と収量

施肥 水準	品種名	出穂期	成熟期	稈長	穂長	穂数	倒伏 <sup>z</sup> 程度	容積 重	千粒 重	外観 <sup>y</sup> 品質	子実 <sup>x</sup> 収量	同左 比率	子実蛋 <sup>w</sup> 白質含 有率
		(月/日)	(月/日)	(cm)	(cm)	(本/m <sup>2</sup> )	(0-5)	(g/L)	(g)	(1-6)	(kg/10a)	(%)	(dm%)
標準 施肥	スカイゴールドデン	4/13	5/25	84	5.7	689	0.2	718	44.4	3.3	428	103	11.7
	おうみゆたか	4/13	5/24	87	5.8	667	0.5	721	45.7	3.2	414	100	10.6
	分散分析 <sup>v</sup>	n.s.	n.s.	*	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.	*	n.s.	n.s.	-	*
多肥	スカイゴールドデン	4/15	5/27	86	5.8	785	0.5	739	45.2	3.5	484	107	-
	おうみゆたか	4/18	5/26	91	5.9	751	0.9	742	47.4	3.8	451	100	-
	分散分析 <sup>v</sup>	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.	*	n.s.	n.s.	**	n.s.	n.s.	-	-

注) 標準施肥は1997年から2000年及び2007年から2012年の10か年の平均値、多肥は2007年から2012年の6か年の平均値

播種日の平均値は11月18日、播種様式は条間30cmの条播、播種量は10aあたり7~8kg、標準施肥は窒素成分量で10aあたり基肥-2月上旬追肥-出穂20日前追肥=5-3-3または4-4-3(2009年以降)kg、多肥は標準施肥の1.25倍をその都度施用

<sup>z</sup> 倒伏は無(0)~甚(5)の6段階評価

<sup>y</sup> 外観品質は上の上(1)~下の下(6)の6段階評価

<sup>x</sup> 2.5mm目幅の篩で調製

<sup>w</sup> 2007年から2011年の5か年の平均値、アサヒビールモルト社調べ(ビール大麦合同比較試験)

<sup>v</sup> 品種と年次を要因とする分散分析の結果、\*は5%水準で、\*\*は1%水準でそれぞれ品種間に有意差あり

表2 奨励品種決定現地調査における生育と収量

調査場所	品種名	出穂期	成熟期	稈長	穂長	穂数	倒伏 <sup>z</sup> 程度	千粒 重	外観 <sup>y</sup> 品質	子実 <sup>x</sup> 収量	同左 比率
		(月/日)	(月/日)	(cm)	(cm)	(本/m <sup>2</sup> )	(0-4)	(g)	(1-6)	(kg/10a)	(%)
岡山市	スカイゴールドデン	4/23	5/30	94	5.7	726	1.3	42.1	2.5	481	103
南区藤田	おうみゆたか	4/23	5/29	97	5.8	697	0.5	43.6	2.5	468	100
瀬戸内市	スカイゴールドデン	4/22	6/2	93	5.9	661	0.8	46.0	2.8	511	88
邑久町	おうみゆたか	4/22	6/1	100	6.1	736	1.0	45.3	3.5	583	100
分散分析 <sup>w</sup>	品 種	n.s.	n.s.	**	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.	n.s.	-

注) 2009年から2012年の4か年の平均値、播種時期は11月28日から12月18日

播種様式は岡山市南区藤田が条間20cm、瀬戸内市邑久町が24cmのドリル播、播種量は10aあたり10kg  
総窒素施肥量は10aあたり7.0~11.4kg

<sup>z</sup> 倒伏程度は無(0)~甚(4)の5段階評価

<sup>y</sup> 外観品質は上の上(1)~下の下(6)の6段階評価

<sup>x</sup> 2.5mm目幅の篩で調製

<sup>w</sup> 品種と年次を要因とする分散分析の結果、\*\*は1%水準でそれぞれ品種間に有意差あり

(大久保和男)

[その他]

研究課題名：麦類奨励品種決定調査

予算区分：県単

研究期間：1997~2000、2007~2012年度

研究担当者：大久保和男、妹尾知憲、中島映信